

粟小だより

令和2年4月13日

教育目標

○考える ○助け合う ○やりぬく

電話 0256-93-2446 F A X 0256-93-1701

Mail aouzu-e@tsubame-city.ed.jp

Homepage <http://www.tsubame-city-ed.jp/aouzu>

今年度も小学校6年間で少しずつ大人になるための努力を

校長 有本 千晴

4月13日(月)に第1学期始業式を行いました。始業式では、2～6年生に、「昨年度とは違う立場で、学校生活を始めるのだ」という自覚をもってもらうために、今年度も各学年を人間の体に例えて話しました。

1、2年生は、手足です。様々なものに触れたり動いたりして、いろいろなことができるようになり、成長する存在です。2年生は、1年生に一番身近な立場として教えてあげながら、自分でもたくさんのことを学んでもらいたいです。

3、4年生は、内臓、肺や胃、腸など、そして5年生は心臓です。心臓は、体中に血液を送り、私たちの生命を支えています。また、肺は呼吸のために、胃や腸は食べ物の栄養を吸収するために、大切な役割を果たします。内臓は、私たちの身体になくてはならない存在です。常に学校内に活気をもたらし、活動の全てを支える存在であってほしいと思っています。

6年生は、言うまでもなく顔であり、頭脳です。勉強や学校行事などで、常にリーダーとして先を見通し、正しく判断し行動することを求められます。下級生が困らないように、仲間が立ち止まらないように、全力で考えて活動し続けてもらいたいです。

入学式では、1年生16名が入学し、全校生徒101名がそろいます。入学式の式辞では、1年生に向けて、小学校生活でできるようになってほしいことを、学校名に例えて話します。

「あ」は、挨拶の「あ」です。学校では、「おはようございます」「お願いします」「こんにちは」「さようなら」などのたくさんの挨拶をします。大きな声で元よく挨拶をしてほしいです。「お」は、「お礼」と「お返事」の「お」です。人に親切にしてもらったり、助けてもらったりしたら「ありがとうございます」、悪いことをしたり、迷惑をかけたときは「ごめんなさい」、名前を呼ばれたり分かったりしたときは「はい」などと、きちんとはっきり言うことができるようになってもらいたいです。「う」は、「運動」の「う」です。たくさん運動して身体を丈夫にしてほしいです。「づ(表記は「づ」ですが、「ず」と同じ発音なので)」は、「ずっと仲良く」です。毎日、笑顔で過ごせるよう、先生方やお友達と仲良くしてほしいと思います。

学校は、集団生活の場です。今年度も、「助け合い」「学び合い」「教え合い」の3つの「合い」を「私＝Iから」できるように、授業でも、クラブ、児童会活動や学校行事でも、自己中心的な振る舞いを慎み、きまりや約束を守り、嘘をついたり、誤魔化したりせず、一生懸命に努力するよう指導します。

小学校生活6年間で大人になるために努力する皆さんに、私たち教職員は精一杯助けになり、教えることを約束し、学級づくりや学校行事などで共に一生懸命頑張ります。

こどもたち1人1人のよさを伸ばすため、全職員が保護者、地域の皆様の御理解と御支援、御協力をいただき、教育活動を展開します。今年度もよろしくお願ひ申し上げます。

粟生津小学校の学校生活

本校では、次のことを「粟小っ子のやくそく」として、昨年度から実践に取り組んでおります。御家庭でも御指導をお願いします。

1 学校内の生活	2 学校外の生活
<p>(1) 教室では3分前行動</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 進んで静かに朝学習、朝読書をする。 ② 授業が始まる3分前になったら、すぐに自分の席につく。 <p>(2) 休み時間</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 授業が終わったら、次の学習の用意をしてから、次の行動にうつる。 ② グラウンドや体育館のきまりを守り、元気に遊ぶ。 ③ 遊ぶときは、決められたものを使い、後始末をする。 ④ ステージ、ギャラリー、体育用具室で遊ばない。 ⑤ 特別教室、準備室、体育用具室、倉庫、他の学年の教室に勝手に入らない。 ⑥ 冬期間（11月中旬～3月末）、外で遊べないときは、学校にあるトランプなどで遊んでもよい。 <p>(3) 挨拶とことば</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 友達、先生方、管理員さん、お客様には、進んで自分から「こんにちは」と挨拶する。 ② 友達を呼ぶときは「〇〇さん」と呼ぶ。 ③ 呼ばれたら、大きな声で「はい」とすぐに返事をする。 ④ 話すときは、丁寧な言葉遣いで、最後まではっきりと話す。 <p>(4) 服装や持ち物</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 校内では、名札を付ける。 ② 持ち物に、学年と名前をはっきり書く。 ③ 不要なお金や学習に関係ないものは、学校に持ってこない。 <p>(5) その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 掃除の時間は、口を閉じて清掃する。 ② 放課後は、先生の許可をもらってから、残って活動する。 ③ 残って活動するときも、先生が決めた下校時刻を守る。 	<p>(1) 登下校</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 決められた通学路を、班で右側を1列に並んで歩く。 ② 午前7時50分から8時頃に学校に着くように、集合場所に行く。 ③ 地域の方々、先生、友達に元気よく挨拶する。 ④ 交通事故に遭わないように注意する。 ⑤ 寄り道をしないで、決められた通学路をできるだけ2人以上で帰る。 <p>(2) 帰宅後</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 学校からのおたよりや提出物を必ず家族に渡す。 ② 出かけるときは、家族に「どこへ」「だれと」「何のために」行き、「何時頃までに帰る」かをはっきり伝える。 ③ 約束した時間を守り、暗くなる前に家に着く。 ④ 川、用水路などでの魚釣りや、線路、工事現場、道路などで遊ばない。 ⑤ 火遊びをしない。 ⑥ お金の貸し借りやおごり合いはしない ⑦ 不審者と思われる人に会ったら、「<u>いかのおすし</u>」：ついて<u>いかない</u>、<u>のらない</u>、<u>お大声でさげふ</u>、<u>すぐににげる</u>、<u>しらせる</u>を守り、実行する。帰宅したら、警察に連絡してもらう。その後、学校にも連絡する。 ⑧ インターネットは、責任のもてる大人と一緒に使う。 ⑨ 校区外には、必ず家族と一緒に行く。 ⑩ ゲームコーナー、ゲームセンター、映画館、大型店に子どもだけで行かない。 ⑪ エアガンは、事前に家族の許可をもらってから、自宅の敷地内だけで使用する。 <p>(3) 交通安全</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 道路では、右側を1列に歩く。 ② 自転車の2人乗り、片手運転、手放し運転、傘差し、ヘッドホン使用等による走行はしない。
<ul style="list-style-type: none"> ④ 必ずヘルメットを着用して自転車に乗る。1, 2年生は、家族の許しをもらってから乗る。 	<ul style="list-style-type: none"> ③ 天気が悪い日は、自転車に乗らない。

燕市立粟生津小学校 1日の生活

教育活動	時間	スタンダード	期待する効果	取組
登校	7:50～8:10	通学路を安全に歩きます。	交通事故撲滅	地域児童会
		地域の人にあいさつをします。	社会性向上・地域活性化	あいさつ運動・街頭指導
朝活動	登校後～8:15	教室に入ったら、速やかに席について、朝読書を始めます。	読解力の向上	学級活動
	8:15～8:25	計画的に学習やWeb診断問題等に取り組みます。	基礎・基本の定着、無答率の向上	Web配信問題の解答
		スピード・テンポ・リズムを大切にしながら取り組みます。	脳の活性化	燕長善タイム①
学級朝会	8:25～8:35	一日のめあてをもちます。	学校生活への意欲向上	学級活動
		自分の健康に関心をもちます。	健康状態の把握と集団疾患予防	健康観察
授業 (1,2限)	8:35～10:10	しっかり聞き、しっかり話します。 「◎」「自分の考え」「まとめ」をノートに書きます。	学びに向かう力の向上 思考力・判断力・表現力の向上	教材研究 授業改善
業間体育・休憩	10:10～10:25	「ハッスル・タイム」で運動に親しみ、体力を付けます。	体力、運動習慣の向上	体力テスト、マラソン等の練習
授業 (3,4限)	10:25～12:00	積極的に発言や発表をします。	魅力ある授業への改善	授業研究
		学習スキルを身に付けます。	学ぶ姿勢の確立	振り返りシート
給食	12:00～12:15	楽しく食事をするために、衛生に気を配り、協力して配膳や後始末をします。	協力する心地よさの体感	給食のタイムテーブル
	12:15～12:40	心身の健全な発育と望ましい食習慣の形成のために、健康によい食事の摂り方、正しいマナーなどを学びます。	健やかな成長	食育指導、もぐもぐタイム
歯磨き・連絡	12:40～12:50	歯磨きの習慣を身に付けます。 今後の連絡をしっかりと聞いて、準備や取組ができるようにします。	健やかな成長 見通しをもって考える力の育成	学級経営
昼休み (スマイル タイム)	12:50～13:20 (12:55～ 13:15)	委員会や係の活動があるときは、しっかり責任を果たします。	責任感の育成	委員会、係の活動
		友だちや先生と一緒に楽しく遊びます。	楽しさの体感	いじめ見逃しゼロ
		いじめや人の嫌がることはしません。	心の居場所づくり	いじめ見逃しゼロ
		いろいろな友だちや先生と遊びます。 困っていることを先生に相談します。	学級集団の向上 不登校予防	学級経営 教育相談・Q-U
清掃	13:20～13:35	黙働で学校や自分の心をきれいにします。	自己有用感の高まり	縦割り清掃
授業 (5,6限)	13:35～15:10	集中力を切らさずに学習します。	授業規律の徹底	授業研究
		課題をしっかりと終わらせます。	学ぶ姿勢の確立	ノート、プリントの点検
学級終会	15:10～15:20	一日を振り返ります。	自己肯定感の向上	学級経営
		家庭学習の予定を立てます。	家庭学習への意欲向上	燕長善タイム②
下校	15:25	友だちとまとまって通学路を通ります。	不審者対応	集団下校
		交通ルールをしっかりと守ります。	交通安全	地域児童会
家庭生活		毎日、「学年×10分以上」の家庭学習に取り組みます。	基礎基本の定着・学習意欲向上	家庭学習強調週間
		「ファミリールール」により、メディアを適切に使用します。	規則正しい生活習慣づくり	元気アップ週間
		早寝早起き朝ご飯を毎日実行します。	規則正しい生活習慣づくり	元気アップ週間

粟生津小学校5つの約束

- ① 誰にでも進んで大きな声であいさつすることができる。(あいさつ)
- ② 時間を守って行動することができる。(3分前行動)
- ③ 私語を慎み、自分の役割を理解して、そうじをすることができる。(黙働)
- ④ 相手の気持ちや立場を思いやり、尊重し、きまりをきちんと守ることを習慣化できる。 (「さん」付け)
- ⑤ 場面や状況を適切に判断して、しっかりと返事をするすることができる。(返事)

生徒指導の指針

- ① 生活の基礎・基本となる指導
- ② 社会性を身に付ける指導
- ③ 安心して学習できる学校づくり
- ④ 児童一人一人を大切に作る指導
- ⑤ 問題行動を起こす児童への毅然とした指導
- ⑥ 悩みや不安を気軽に相談できる体制の充実
- ⑦ 家庭、地域及び関係諸機関等との行動型連携

令和2年度粟生津小学校職員紹介

私たち18名の教職員は、101名の子どもたちの笑顔がもっと増えるように努めて参ります。保護者、地域の皆様、よろしくお願い致します。

令和2年度	職員	※沖田教諭と渡邊教諭は、通常は西部学校給食センターに勤めています。					
校長	有本 千晴	4年1組	小田島 豊	主事	塚原 千尋		
教頭	亀倉 伸嘉	5年1組	樺澤有希子	栄養教諭	沖田 伸子		
教務主任	古瀬 正弘	6年1組	海津 颯	栄養教諭	渡邊 瞳		
1年1組	牧口香梨菜	学習室1A	笹川 泉	管理員	金内 弘子		
2年1組	山上万里絵	学習室1B	野原 舞	介助員	鈴木 純子		
3年1組	真島 碩俊	養護教諭	小林 千夏	学習支援員	白井和香子		

<転入職員紹介> ※小田島教諭は前年度の勤務から、牧口教諭は育児休業から、本校に復職しました。

【氏名】	【前任校等】
亀倉 伸嘉	加茂市立石川小学校
樺澤有希子	長岡市立越路小学校
真島 碩俊	新採用
塚原 千尋	長岡市立下川西小学校
鈴木 純子	燕市立小池小学校



写真左から 塚原→真島→小田島→亀倉→樺澤→牧口→鈴木

<転入職員からの一言あいさつ>

- 亀倉 燕市（旧吉田町）で15年ぶりの勤務です。子どもたちのために頑張ります。
- 樺澤 子どもたちに寄り添い、一緒に楽しく、笑顔あふれる学校、学級をつくるよう頑張ります。
- 真島 子どもたち一人一人にとって、学校生活が「楽しい」「面白い」と感じられる瞬間を大切にしながら、一生懸命に頑張ります。
- 塚原 子どもたちが、安心して楽しく学校生活を送れるよう頑張ります。
- 鈴木 満開の桜の花の学校で、優しい気持ちで、毎日子どもたちの笑顔が増えるように頑張りたいと思います。

主な学校行事（予

※変更される場合があります。

月	日	曜	学校行事等	月	日	曜	学校行事等
4	14	火	登校指導（～4/15）	5	7	木	スマイルタイム（全校集会）
	15	水	食物アレルギー指導 委員会		8	金	田植え 眼科検診 心の健康アンケート
	16	木	入学式		12	火	田植え予備日 1年生ジュニア長善館
	17	金	2, 4, 6年生知能検査		13	水	委員会
			1年生下校指導		14	木	スマイルタイム（体力テスト練習）
	20	月	地域児童会 全校集団下校		15	金	1, 3, 5年生交通安全教室 Q-U
			家庭学習強調週間（～4/27）		19	火	1年生ジュニア長善館
	21	火	1年生下校指導		20	水	クラブ
	22	水	6限の日		26	火	家庭学習強調週間（～6/2）教育相談（～6/3）
	23	木	スマイルタイム（代表児童発表）				1年生ジュニア長善館
	24	金	第1回避難訓練 発育測定（～4/27）		27	水	クラブ 全校体力テスト（～6/12）
	27	月	NRT標準学力検査（～4/28）		28	木	内科検診
28	火	歯科検診 1年生下校指導	29	金	全校漢字テスト		
30	木	スマイルタイム（児童総会）					

新型コロナウイルスの感染拡大防止について

標記の件について、燕市教育委員会の指示を受け、本校では次のように対応します。なお、この対応は、今後の文部科学省、新潟県教育委員会、燕市教育委員会の方針や指示により、変更されることがあります。

1 基本的な感染症対策

(1) 感染源を絶つこと

発熱等の風邪の症状がみられる児童は、自宅で休養させます。教職員についても、同様の対応とします。

- ① 家庭と連携した毎朝の検温及び風邪症状の確認
- ② 登校前に確認できなかった児童は、保健室等での検温及び風邪症状の確認

(2) 感染経路を絶つこと

- ① 手洗いや咳エチケットを徹底します。
- ② 教室やトイレなど児童が利用する場所のうち、特に多くの児童が手を触れる箇所（ドアノブ、手すり、スイッチなど）は、放課後に職員が消毒液（消毒用エタノールや次亜塩素酸ナトリウム等）を使用して消毒します。

2 出席について

(1) 当面の間、毎朝、お子様の健康状態を確認し、検温してください。学校で健康観察の際に確認させていただきます。御家庭で検温できなかったときは、学校で検温させていただきます。

(2) **新型コロナウイルスの感染に限らず、お子様の体調が悪いときは、保護者が午前7時40分か8時05分の間に学校に御連絡ください。**

- ① 37.5度以上の発熱があるとき
- ② 咳やくしゃみ、鼻水など風邪の症状が出るとき
- ③ だるさを感じる時

(3) 医療機関を受診し、診察を終了したら、医師の診断や指示を学校に御連絡ください。

(4) お子様の感染が判明した場合又は児童生徒等が感染者の濃厚接触者に特定された場合には、学校保健安全法（昭和33年法律第56号）第19条に基づく出席停止の措置を取ります。なお、後者の場合において、出席停止の措置をとる場合の出席停止の期間の基準は、感染者と最後に濃厚接触をした日から起算して2週間となります。

(5) お子様に発熱等の風邪の症状がみられるときは、自宅で休養させてください。この場合の出欠の扱いについては、「学校保健安全法第19条による出席停止」又は「非常変災等児童生徒又は保護者の責任に帰すことができない事由で欠席した場合などで、校長が出席しなくてもよいと認めた日」として扱うことができます。

(6) 出席停止とする症状は、発熱や咳の症状です。下痢、腹痛、嘔吐などの症状は、出席停止とする症状には含まれません。

3 学校行事

今後の国、県、市教育委員会の指示を受け、お子様の安全、安心を最優先に考えて学校の予定を決めます。

- (1) 実施する場所の換気を十分に行います。
- (2) 児童の間隔を1m以上離します。
- (3) 次第や内容を精選し、できるだけ短時間で終了するようにします。

学用品について

1 ノート

- (1) 各教科で使用するノートの1冊目を、学校預かり金から購入させていただきます。2冊目以降は、同様の様式のことを御家庭で御用意ください。
- (2) 全学年の道徳ノートと3～6年生の生活記録ノート（連絡帳）は、学校オリジナルのノートを使用します。紛失したときは、学校に御連絡ください。

2 筆記用具等

- (1) 落ち着いて、学習に集中できる筆記具を使わせてください。
- (2) 1年生は、学校で一括して購入します。
- (3) 2～5年生
 - ① 筆箱は、お子様の発達段階を踏まえて、取り出しや片付けをしやすいものを使わせてください。ふた式のものでも、チャック式のものでもよいです。
 - ② 鉛筆は、次の写真の例にならい、無地でBか2Bのものを5本程度入れてください。
 - ③ 消しゴムは、白無地のプラスチック消しゴムが一番よく消えます。学習に集中できるように、臭い付き、色付き、練り消しなどの消しゴムは持たせないでください。
 - ④ キャップは、必要に応じて使ってもよいです。無地でシンプルなものを使わせてください。



緊急メール配信サービスについて

本校では、緊急事態が発生したときに、メールで各家庭に御連絡しております。この度の新型コロナウイルスの感染拡大防止に伴う対応についても、メールでの連絡を活用しております。現在、100%の御家庭から御登録いただいております。ありがとうございます。

今後も、真夜中や早朝でも緊急情報を速やかに伝え、保護者の皆様とともにお子様を守りたいと考えております。登録の人数の制限や締切等は設けておりません。御家族で複数の方から御登録いただくこともできます。今後に登録を希望される方は、学校に御連絡くださいますようお願いいたします。メールアドレスをお知らせします。

確実に各家庭にお知らせが届いていることを確認するために、お子様の御名前と続柄（例：〇〇〇〇／〇〇〇〇 母 等）で登録をお願いしております。また、すべてのメールで、開封確認をお願いしております。

新型コロナウイルスの感染に関して、日々の状況が変化しているため、今後も追加的な連絡を差し上げることがあります。御多用のこととは存じますが、メールの設定を御確認いただき、確実に開封確認していただきますようお願い申し上げます。